

# 北海道理学療法士会 道北支部NEWS 第151号

## 第5回道北理学療法士学術大会受賞報告

旭川医科大学病院  
理学療法士 勝谷 沙優



このたび、第5回道北理学療法士学術大会にて演題「Pancoast症候群により右上肢痛とQOLの低下を認めたが、包括的リハビリテーションにより改善を認めた進行肺がん患者の一症例」を発表させていただき、栄誉ある大会長賞を受賞することができました。驚きつつも大変嬉しく思っております。今回の症例は、臨床上経験のない症状であり、知識不足ながらも調べていくうちに、Pancoast症候群というものがありました。しかし、国内・海外ともにリハビリテーションの視点からの報告はほとんど無く、非常に悩みながらも他職種のスタッフの皆様と相談・連携しながら関わらせていただきました。リハビリテーションとしての効果だけではなく、メインの治療である放射線や化学療法、オピオイドを含めた鎮痛剤の使用、病棟でのADL指導、ご本人のセルフマネジメントなど、多方面から介入したことで症状が改善した症例だと考えています。今回の受賞は、私ひとりの力ではなく、たくさんの方からご指導・ご鞭撻いただいて成し遂げることができたと思っています。この場をお借りして、心から感謝申し上げます。

### 本日の内容

- ・第5回道北理学療法士学術大会受賞報告
- ・道北支部拡大役員会議議事録

# 旭川健康まつり

あさひかわ健康まつりinイオンモール旭川西が3月3～6日にかけて開催されました。  
6医療団体が参加され、私たちは参加者に向けてのバランス・下肢筋力などの体力評価を行い、結果を用いた運動指導も実施しました。  
コロナによって2年間開催出来なかったイベントが出来たこと、また6名の理学療法士スタッフで事業が行えたことが一番嬉しく思っております。

旭川赤十字病院 高木一人





# 道北支部拡大役員会議議事録

開催日時：令和5年2月24日（金）

開催場所：Web会議（Zoom）

参加者：齊藤浩平、千葉恒、内藤考洋、塚田鉄平、近藤伸英、岩瀧廣大、高木一人、大西正剛、大河原和也、森谷大輔、塚本健太、片野真奈未、嶋寛章、杉澤裕之、川島航平

## 議題1：支部長報告

### I. 第6回理事会の内容を一部抜粋（開催日時：令和5年1月21日（土）13：30～16：30）

#### 5. 決議事項

- 1) 選挙管理規程、代議員選任規程、理事及び監事選任規程の一部改正について  
○現行通り任期2年で全数改選、○「理事が単独で推薦することが内容支部内で十分に協議し、」を追加  
○代議員は定数内連記投票とし、理事定数最低人数10票以上、上限は定数まで

#### 6. 報告事項

- 2) 令和5年度支部役員（支部長を除く）の選出について  
○3月18日の理事会承認予定。
- 3) 日本義肢装具士協会北海道支部との連携協定について  
○装具の使用に関して窓口を作って装具難民と呼ばれている方々をサポート。  
道北支部は旭川医大が中心となり次年度より取り組みを開始する。
- 4) 創立55周年に伴う各種表彰の候補者について  
○道北支部から1名推薦（小林浩先生（森山病院）を推薦予定）
- 5) 2023年度臨床実習指導者講習会の予定について  
○2023年度は全5回を予定。支部を区切らず実施。定員越えの可能性もあり。
- 6) 札幌支部再編に関する検討委員会の委員について  
○7名の委員で構成、委員長は東苗穂病院の三浦先生
- 7) 支部学会の名称の統一について  
○「理学療法学会」改め「理学療法士学会」
- 8) 日本理学療法士協会からの懲戒処分のお知らせについて
- 13) 会員異動（令和4年10月1日～令和4年12月31日受理分）  
総会員数 7,114名（在会 6,021名、休会：1,092名）  
その他：事務員の伊藤紀子さんがテレワーク主体となる。業務自体に大きな変更なし。

#### 7. 審議事項

- 1) 令和5年度事業計画案及び予算案について  
○災害リハビリテーションの問題。 ○学術・研修会の在り方について。

#### 次回、会議日程

3月18日（土）13：30～16：30 第7回理事会 会場：事務局（記載方法未定）

## II. 支部長から

- 令和5年度道北支部新役員について
- 令和5年度道北支部会議スケジュール
- 令和5年度道北支部事業・予算の再確認。

## 議題2：事務部報告

### I. 事務

1. 下半期の公文書関連について  
・個人的な仕事の都合上、3月27日頃に道士会へ下半期の公文書関連の書類を送ります。  
各部署で保管している公文書などがありましたら原本及びPDFデータをください。
2. 道北支部の事務仕事について  
・職場変更に伴い、今までのように迅速には対応できない可能性がありますので、ご了承下さい。（支部メールの配信など）

### II. 広報

1. 3月末に支部ニュース151号を発行予定。  
鈴木先生より「施設紹介の施設がまだ決まっていないため、もし推薦などがありましたらご連絡ください。」
2. 広報部員の変更について  
今年度で鈴木先生（旭川医療センター）と谷口先生（旭川赤十字病院）が退任。  
次年度より川島先生（旭川赤十字病院）と反田先生（大西病院）が務めます。

## 議題3：学術部報告

### I. 支部事業

1. 第3四半期事業報告  
・12月16日に症例検討会を実施。E-1、E-2領域を同日開催。  
参加者154/200名の参加(各100名ずつのため合算)  
課題：登録アドレス不備でURLが届かない、無断欠席は変わらず存在。  
書類関係の認識違い(事前:書類はそれぞれ必要、事後:一つにまとめて提出)  
スライドやフォーマットの最低水準の規定。  
職場での添削の有無、不十分さ。  
参加者確認のための事務作業の非効率(提供名簿はカタカナ、zoom出力は漢字)  
➡今後の改訂を打診 ➡協会に問い合わせるとのこと。  
札幌支部では表示名を番号+カナに変更しているので、道北支部も真似てみる
2. 4四半期事業報告・予定  
・第1回支部研修会  
1月28日土曜日13:30-16:30参加者：40名(申し込み46名)  
参加人数少なかったが黒字。遠方の参加者がいくらかいたがという程度。  
部員の施設で締切後に「参加したいスタッフがいる」と申し出あり。  
もちろん参加はできない。  
役員、部員ではあるが周知の不十分さがありそう。役員、部員施設ですらそうであればその他の施設ではもっと周知不足があるかもしれない。

- ・第5回道北理学療法士学術大会  
2月4日土曜日13:0017:40参加者：内藤副支部長より報告
- ・第2回支部研修会  
2月23日木曜日09:0012:00事前申込：34名(2月20日現在)  
現在の申込数では1,000円程度の赤字
- 3. 新生涯学習システム説明会について
  - ・事務部に周知依頼し周知済み。支部役員にも先日メール周知済み。  
申込数：30名(2月21日現在)。道北支部外からも申込みあり。  
若手の申込みより、5年目前後や10年目以上の申込みが多い。  
次年度から3か月に1回程度の頻度で開催していただけるようなので、タイミングが合う時にご参加いただければ。
- 4. 次年度の予定
  - ・支部研修会5回(各部門1回ずつを目安)
  - ・地方研修会1回
  - ・研究支援研修1回
  - ・第6回道北理学療法士学術大会(大会長は太田先生(豊岡中央病院)の予定)
  - ・第3回道北支部理学療法士学術研修大会
  - ・症例検討会2回
- 5. 連絡・検討事項
  - ・支部研修会で「サマリーの書き方」を開催しようか検討。  
症例検討会の申込者への還元方法も検討継続。
  - ★次年度内部障害の役員に藤澤先生(日赤)を追加予定。
  - ★次年度運動器部員に小野寺 洸希(ヒロキ)先生(富良野協会病院)5年目を追加予定。
  - ★2020年からコロナ対応としてオンラインでの研修会を開始して周知方法や開催要項なども文字だけのものからポスター化し視覚的に訴えるように工夫してきたが、結局参加者少なめで運営側がヒヤヒヤしながらという実態は変わらず、疲弊の声も聞こえる。  
⇒ 次年度に向けて予算の再検討を行う。

## 議題4：社会部報告

### I. 活動報告

- あさひかわ健康まつり事前会議  
日時：2/21(火)18時30分～19時30分場所：zoom)  
出席者：5名(事業参加者)

### II. 今年度事業報告

- あさひかわ健康まつり  
日時：3/3(金)3/5(日)場所：旭川イオン西(グリーンコート)  
★3/4(土)13時～16時に出席6名スタッフ  
啓蒙活動をはじめ、体力評価や、運動指導etc・・・  
★3/5(日)はパンフレットのみ展示(理学療法士派遣なし)

## III. 次年度事業予定

- あさひかわ健康まつり・実行委員会
- ダイハツ事業(年2回、旭川・士別)
- 理学療法の日事業(健康スポーツ部と協議)
- 社会部・健康スポーツ部合同会議
- ★災害リハビリテーション研修会→時期や開催形態は未定  
講師としては、災害リハ部長：鈴木聡子先生(栗山赤十字病院)で検討。  
正式な依頼はしていない。健康まつり終了後に依頼予定。

## 議題5：健康スポーツ部報告

### I. 健康スポーツ部の活動報告

- ①旭川スポーツ推進委員 令和4年度中間事業報告会  
日時：令和4年12月6日(火)18時～19時30分  
会場：大雪クリスタルホール2F・レセプション室
- ②旭川市スポーツ推進委員 第3回全体研修会  
日時：令和4年12月17日(土)9時30分～12時  
会場：旭川市神楽公民館2F・講堂  
内容：ペップトークについて(肯定的な声掛けの重要性と方法)

### II. 今後の健康スポーツ部の事業予定

- ①VASALOPPETJAPAN事前会議  
日時：令和5年3月8日(水)19時～  
会場：WEB
- ②VASALOPPETJAPANサポート活動  
日時：令和5年3月11日(土)～3月12日(日)7時30分-15時  
場所：北彩都特設会場  
備考：1日目12名、2日目10名の応募があり、感染対策を講じた上で例年通りのサポートを実施予定。

### III. その他

- ・令和5年2月4日(土)に第5回道北学術大会でスポーツ支援をテーマにしたシンポジウムを開催した。
- ・森山グループ主催のparasports体験会+理学療法士のコンディショニングを2月23日(祝・木)に森山病院で開催。  
⇒健康スポーツ支援部で作成したコンディショニング動画を活用した。
- ・令和5年度の部長、部員に変更なし。

## 議題6：職能部報告

### I. 活動報告

1. 職能部主催研修会

## 1) 若手セラピストの座談会

日時：令和4年12月10日（土）12：50～13：50

テーマ：自身のキャリアデザインについて

参加者：12名（1～5年目、男性6名、女性6名）

コメンテーター：河合麻美氏

ファシリテーター：大河原

所見：12名全員が何かしらの形で発言することができ、適切な参加人数であった。

テーマを2つに絞ったこともあり、時間どおりに進行できた。

参加者も「発言のしやすさ」についての満足度は高い結果であった。

全体的に参加者の満足度は高い結果となった。

## 2) 職能部研修会

日時：12月10日（土）14:00～15:30（web開催、北都より配信）

講師：河合麻美氏（NPO法人ReMind）

参加者：34名（うち道外15名）スタッフ3名

所見：参加者への連絡や当日運営は問題なく遂行できた

研修会テーマや内容に関して「満足している」との回答が8割

次年度の研修会テーマとして、「中堅セラピストのキャリアデザインについて」の希望が最も多かった

## 2.施設管理者ネットワーク登録状況

- ・道北支部登録率44.5%で前回から変わらず

## 3.地域リハビリテーション活動支援事業への従事状況（R4年度）

1) 旭川市 [回]	通いの場の支援	個別訪問支援	地域ケア会議
PT	30	28	12
OT	10	32	11
ST	4	8	

## II. 令和5年度の事業について

### 1.部員

- ・高橋結先生（介護老人保健施設ふらのを追加）。
- ・4名体制で活動。

### 2.職能部研修会

- ・2回開催予定。
- ・「家計管理」や「資産形成」に関する内容、中堅理学療法士のキャリアデザインに関する内容。

### 3.職能部会議

- ・5月、9月の年2回開催。
- ・支部事業の予定、実施状況の確認、課題の討議、総括ならびに次年度事業計画立案など。

### 4.施設管理者 ネットワーク

- ・来年度も新たな周知方法を模索しながら、登録推進を図る。

## 議題7：地区幹事報告

### I.上川中部地区

- 1.上川中部地域リハビリテーション推進会議：総会→書面開催→今年度活動予定なし
- 2.上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会：未定  
◎次年度：1・2継続 次期地区幹事継続

### II.上川北部地区

- 1.ダイハツ工業との「健康安全運転講座」士別市（6/24・9/7）
- 2.高野連メディカルサポート
  - ・春：スタッフがコロナの影響で集まらず中止
  - ・夏・秋：大会は開催されたが高野連名寄支部から資金難の関係でPTの派遣は一旦中止
  - ・来年度：士別にて春・夏はある予定（稚内大会の時は派遣中止・交通費の関係）
- 3.上川北部地区POS勉強会：各施設の対応が異なるため、中止（R5年は相談中）
- 4.HARP：名寄保健所から1件問い合わせあり
  - ・12/7 地域リハ連携強化研修（Zoom 宗谷・上川・留萌から15名参加）
- 5.上川保健福祉医療圏地域連携推進会議 生活習慣病部会：文書会議10/17  
◎次年度：1・2・3・4・5 継続 次期地区幹事 士別市立病院 宮本大地先生

### III. 宗谷地区

- 1.上川北部地区と共同で名寄市部高野連メディカルサポート → 中止  
※猿払村 包括PTの退職に伴い、4月からリハ職不在地域となる  
◎次年度：道北支部研修会（予定）次期地区幹事継続、その次の任期は変更を検討

### IV. 留萌地区

- 1.ZOOMによる留萌地区症例勉強会（9/14）  
◎次年度：特になし 次期地区幹事 留萌市立病院 嶋寛章先生

### V. 富良野地区

- 1.HARP活動：ふれあいサロンでの機能評価、高齢者施設の体操指導、地域ケア会議への参加（1～2回/月）  
◎次年度：1継続と多施設で症例報告検討 次期地区幹事 富良野協会病院 杉澤 裕之

## 議題8：会計部報告

- ・会計報告は必ず2022年度版で報告してください。
- ・口座の変更があった場合は確認の連絡を致します。
- ・会計報告にはパスワード設定をお願い致します。

以上。



# 道北支部からのお知らせ

会員の皆様へ

## 日本理学療法士協会HP におけるマイページについて

- ・ 所属施設等、登録情報の再確認  
➡現在の職場と異なるケースが散見されます
- ・ 登録メールアドレスの確認  
➡キャリアメールアドレス以外での登録を

再度ご確認お願い申し上げます。



道北支部 Instagram



道北支部 Face book

↑ **こちらもご確認ください** ↑

### 編集後記

今回で、本年度の支部NEWS配信を終了いたします。また、これまで広報部として活動させていただいた鈴木と谷口は今年度をもって事務部広報の仕事から退任させていただきます。2年間ありがとうございました。皆様の日々の活動に少しでも、ほんの少しだけでもお役に立てたでしょうか。次年度からは私達よりも若い二人にお願いしています。これまでとは違う視点で情報発信してくれることを期待しております。さて、皆様におかれましてもまもなく新年度ということで、各職場でバタバタする時期ですね。新たな環境で活動を始め方もいらっしゃるでしょう。何かと騒がしい時代ですが、理学療法士として地域や患者様にできることを日々考えながら頑張っていきましょう。

広報 鈴木優太郎